

平成31年度

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

事業計画 及び 収支予算書

自 平成31年4月 1日

至 平成32年3月31日

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

# 平成31年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画

## 1 基本計画

海田町においては平成31年度当初予算編成上の3つ柱として、①平成30年7月豪雨災害対応に係る「防災対策の強化」及び「インフラ強靱化」についてを最重要課題として、平成30年度から切れ目なく取り組んでいくことと、②新庁舎整備事業及び公民館整備事業を着実に進めていくこと、③第4次海田町総合計画等を遂行するとともに、次期総合計画を見通した仕込みを進めていくこととされています。

海田町社会福祉協議会においても、豪雨災害による被災者見守り・相談支援事業として、平成30年10月に開所した「海田町地域支え合いセンター」を当初事業に追加し、1日も早い被災者の生活再建を目指し、鋭意努力していくことやこれまでと同様に高齢者、障がい者支援、ボランティア育成事業、及び地域活動の活性化等を重点事業に掲げ、推進することとしています。さらに、海田町地域福祉活動計画の基本理念である「話して 和んで 輪になって とともに助けあう まち かいた」を実現させるため事業展開をしてまいります。

また、本年5月からの新元号への改元や、10月から消費税率が8%から10%に引き上げられることに伴う対応を整理し、滞りのない事業執行に努めてまいります。

## 2 重点事業

### 1 被災者見守り・相談事業

被災者の早期生活再建の支援、関連団体との連携、地域社会への参加促進

### 2 高齢者支援事業

高齢者の生きがいと健康づくりの推進、海田町福祉センター事業の充実

### 3 障害者相談支援事業

障害者の相談支援体制の充実、個に応じたサービス利用計画の作成、モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催

### 4 ボランティア育成事業

ボランティアグループ・個人の育成、ボランティア講座・体験の実施

## 5 生活支援体制整備事業

地域課題の掘り起し，資源の開発，地域コミュニティや地域包括システムの推進

# 3 主な施策

## (1)当事者・家族の組織化・支援

### ① 被災者見守り・相談支援

- 被災者の早期生活再建の支援や関連団体と連携を図りながら，地域社会への参加促進を行う。

◇地域支え合いセンターの運営

### ② 高齢者対策

- いきいきサロンや見守り訪問活動の充実・発展を図る。

◇ふれあい上映会の利用促進

◇福祉委員等への相談体制の強化

◇貸出物品の利用促進，出前講座の実施・啓発

◇活動助成金の交付

- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため，必要な各種サービスを行う。

◇福祉車両貸出サービス事業の実施

◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施

◇訪問理美容サービス事業の実施

◇あんしんホットコール事業の実施

◇介護器具貸出サービス事業の実施

◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施

◇生活支援体制整備事業の体制づくりと効率的運営

◇町受託事業の見直しに伴う対応策の検討

- 様々なニーズに即した支援・研修等を行う。
  - ◇心配ごと相談事業の実施
  - ◇介護者の集いの実施
  - ◇公開医療講座の実施
- 健康づくりや介護予防に取り組み、生きがい対策を行う。
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇高齢者教養健康講座の実施
  - ◇さわやか大学の実施
  - ◇水中運動教室及び水中健康教室の実施

### ③ 障がい者（児）対策

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実するとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成する。
  - ◇障がい者（児）に対する相談支援の実施
  - ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇手話奉仕員養成事業の実施

### ④ 児童・青少年・ひとり親家庭等対策

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切に、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成する。

- ◇小・中・高等学校の体験学習の支援
- ◇手作り弁当を囲んだ交流会の実施
- ◇世代間交流事業の実施
- ◇ボランティア人間塾「小学生対象講座・中高生対象出前講座」の実施
- ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施

## ⑤ 生活困窮者対策

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行う。
  - ◇生活福祉資金の貸付事業の実施
  - ◇高額療養費貸付事業の実施
  - ◇善意銀行の実施
  - ◇法外援護の実施

## (2)地域住民の啓発と組織

### ① ボランティア育成

- 多様なボランティア講座（ボランティア人間塾）を開催し、多種多様なボランティア育成に努める。
- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークを広げ、交流の輪を広げる。
  - ◇ボランティアセンター運営委員会の実施
  - ◇ボランティアグループ連絡会の実施
- ボランティアによる地域への出前等を充実する。
- 社協だより・ボランティア通信を発行し、より多くの地域住民に情報提供を行うとともに、当会の活動を周知し、福祉意識の醸成を図る。

### ② 地域福祉の推進

- いきいきサロンを通じ自治会等とのネットワークを広げる。

- 福祉委員活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築をめざす。
- 当会のホームページ、パンフレットを通じて、啓発活動を行う。
- 「スマイルフェスタinかいた」を開催し、福祉活動のイベントとして引き続き充実を図る。
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用するとともに、自主財源確保に努める。

### **(3)社協基盤の整備**

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営
- 事業運営体制の充実
- 被災者生活サポートボラネットを中心とした災害支援活動体制の充実
- 「成年後見制度」における法人後見についての調査、研究
- 職員のメンタルヘルス研修
- 共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力

### **(4)海田町福祉センターの管理運営**

指定管理期間 平成31年4月1日～平成36年3月31日（5年間）

- 指定管理者として、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行う。
- 施設見学の受け入れに関して、わかりやすい情報を提供し、福祉センターへの理解および福祉意識の醸成に努める。
- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいづくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげる。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進及び生きがい対策を充実する。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図る。

## 平成31年度 海田町社会福祉協議会事業一覧

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
<b>介護器具貸出サービス</b>	高齢者等が自立した生活を送れるよう、介護器具を貸出します。 (車イス、杖、四輪歩行車等)	貸出期間は1年間で 延長も可 (延長申請が必要)	【利用料】(消毒料) 550円/回	自主
・在宅介護を必要とする高齢者 ・障がい等により器具が必要な方				
<b>気ばらし会（介護者の集い）</b>	介護者同士がリフレッシュし、情報交換ができる場を開きます。 (体操・座談会・施設見学等)	毎月第2水曜日 【福祉センター】	無料 ※実費は要負担	自主 共募
高齢者等を介護している方				
<b>福祉車両貸出サービス</b>	公共交通機関を利用することが困難な方を対象として、通院や社会参加を促すため、福祉車両を貸出します。	月3回まで 1回につき2日以内	使用した燃料 (燃料は満タンにして返却)	自主
通常バスやタクシーの利用が困難な方（運転者同時登録）				
<b>手作り弁当交流会</b>	海田高校生の手作り弁当を囲んで、世代間のふれあい交流を行います。	年1回（2日間）	無料	自主
70歳以上の一人暮らしの方				
<b>サントイベント</b>	町内の未就学児を対象に、クリスマスイベントを行います。	12月		自主
町内の未就学児				
<b>福祉教育推進校指定助成</b>	町内の町立小中学校が行う福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。			共募
町内町立小中学校				
<b>手話奉仕員養成講座</b>	手話奉仕員派遣事業の登録者として活動できる方を養成するため手話講座を開催します。	7月～1月の22回 【福祉センター】	テキスト代	受託
手話奉仕員派遣事業に登録して頂ける方				
<b>訪問理美容サービス</b>	理美容院を利用することが困難な方を対象に、理美容師が自宅を訪問し、散髪を行います。	1年につき4回まで	①②③1,000円/回 ④1,500円/回	受託
①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上のみの世帯 ③身障者手帳所持者 ④要支援者及び要介護者				
<b>寝具洗濯乾燥消毒サービス</b>	高齢者が衛生的に寝具を使用できるように、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行います。	年間2回まで 1回で合計3枚まで (1種類2枚まで)	掛布団 300円 敷布団 300円 毛布 50円	受託
・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯 ・要支援者及び要介護者				
<b>あんしんホットコール</b>	相談員が定期的に電話をかけ、安否確認や相談を行い、日頃の安全と心の安定を図ります。	週5回（月～金）のうち希望する日	無料	受託
・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯				
<b>水中運動教室</b>	プールを活用し、健康増進を目的に水中教室を開催します。	7回×2クール 【福祉センター】	1クール 1,500円	受託
30～74歳の方				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
<b>水中健康教室</b>	プールを活用し、介護予防を目的に水中教室を開催します。	12回×2クール 【福祉センター】	1クール 1,000円	受託
65歳以上の方				
<b>障害者相談支援センター</b>	障がいに関するさまざまな相談に応じるとともに、サービスを利用するための計画を作成します。	随時相談対応	無料	受託
障がいがある方 またはその家族等				
<b>生活支援体制整備事業</b>	高齢者のニーズを把握し、社会参加しやすい地域づくりや、助け合いの仕組みづくりをすすめます。	随時相談対応	無料	受託
地域にお住いの高齢者				
<b>被災者見守り・相談支援等業務 地域支え合いセンター</b>	平成30年7月豪雨で被災された方に対し、早期の生活再建、日常生活上の支援を行います。	随時相談対応	無料	受託
平成30年7月豪雨で被災された方				
<b>筋力向上トレーニングルーム</b>	転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニングルームを開放します。	毎日 (年末年始を除く) 【福祉センター】	無料	指定
町内在住20歳以上				
<b>世代間交流事業</b>	高齢者と子供と一緒に講座で学ぶことで世代間の交流を図ります。	年2回 【福祉センター】	実費	指定
小学生以下または60歳以上				
<b>教養健康講座</b>	さまざまな分野での教養向上及び健康維持を目的に開催します。 (収納, 美容, ヨガ, 手相 等)	4回×6講座 【福祉センター】	実費	指定
60歳以上の方				
<b>健康相談</b>	町民が健康を維持できるよう保健師等による個別健康相談、血圧測定、検尿等を行います。	毎月第2火曜日 【福祉センター】	無料	指定
町内在住40歳以上				
<b>さわやか大学</b>	知識習得、生きがい対策、社会参加を目的に高齢者大学を開校します。	毎月第2水曜日 【福祉センター】	2,000円/年	指定
60歳以上の方				
<b>スマイルフェスタinかいた</b>	福祉イベントを開催し、ボランティア、医療、健康をテーマに普及啓発及び地域交流を図ります。	11月2日(土) 予定 【福祉センター】		補助 共募
住民全体				
<b>社協だより(ボランティア通信含む)</b>	福祉やボランティアに関する情報を掲載し、住民への啓発を目的に広報紙を発行します。	年6回 奇数月全戸配布	無料	補助 共募 自主
全世帯				
<b>地域福祉推進連絡会</b>	自治会長を対象に社協事業を広く周知するため、会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
自治会長				
<b>福祉センターまつり</b>	福祉センターの自主講座生が主体となり、日ごろの成果を発表するイベントを開催します。	10月5日(土) 予定 【福祉センター】		他団体 補助
住民全体				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
<b>ボランティア人間塾</b>	防災・障がい・炊き出し・ボランティア育成等の講座を開催します。	5～2月 全7回 【福祉センター他】	200円/年 保険料含 (講演・出前等の 無料コースあり)	補助
<b>ボランティア人間塾(しあわせ探検コース)</b>	児童を対象として福祉講座を開催し、ボランティアの魅力を探ります。	年1回 ※夏休み期間中 【福祉センター他】	無料	補助
小学4～6年生の児童				
<b>公開医療講座</b>	健康や疾病予防についての知識を深めることを目的にマツダ病院医師等による講座を開催します。	年1回程度 【福祉センター】	無料	指定
住民全体				
<b>ボランティアセンター</b>	ボランティア活動（個人・団体）の調整、グループ育成、情報提供、レク用品貸出等を行います。	社協で随時相談	原則無料 (実費負担が必要な 場合あり)	補助
・ボランティアをしたい方 ・困っていて助けてほしい方				
<b>おひる&amp;よるのコンサート</b>	福祉センターロビーの有効活用や利用者のふれあいや憩いの場を提供します。	年8回程度 【福祉センター】	無料	自主
住民全体				
<b>ふれあい上映会</b>	自治会、子供会等へ出前で映画、アニメ等の上映を行います。	随時相談対応	無料	自主
地域内全住民				
<b>福祉委員会</b>	支えあいづくり等の地域福祉を進める福祉委員を対象とした会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
福祉委員				
<b>被災者生活サポートボラネット推進事業</b>	被災地支援活動や災害ボランティアセンターを効率よく推進するための会議・研修を開催します。	年1回程度 【福祉センター】		自主
被災者生活サポート ボラネット推進会議委員				
<b>心配ごと相談</b>	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	毎週木曜日 相談員は民生委員他 【福祉センター】	無料	補助
住民全体				
<b>生活福祉資金の貸付</b>	資金の貸付けと必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図ります。	社協で随時相談	対象により異なる	県社受託
低所得者、障がい者等				
<b>臨時特例つなぎ資金の貸付</b>	自立した生活を支援するため、当面の生活費の貸付けを行います。	社協で随時相談	無利子	県社受託
住居のない離職者				
<b>善意銀行</b>	現に生活に困窮し、資金の貸付けを行うことにより、自立生活の助長促進を図ります。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無利子	自主
低所得者等				
<b>高額療養費の貸付</b>	療養の確保のため、資金の貸付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	社協で随時相談	無利子	自主
低所得者等				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
<b>福祉サービス利用援助事業（かけはし）</b>	福祉サービスの利用手続きや金銭の出し入れ、通帳預かり等の援助を行います。	社協で随時相談	訪問（1,500円/回） 預かり（1,500円/月）	県社受託
認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方				
<b>法外援護</b>	近隣の福祉事務所があるJR駅までの切符を給付し援護します。	役場で随時相談 （社会福祉課）	無料	補助
行路病人				
<b>交通通児就学奨励金給付事業</b>	奨励金を給付し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談	無料	自主
交通通児				
<b>社会福祉協議会会員募集</b>	様々な福祉活動に役立てるため、福祉活動に賛同頂ける町民の皆様へ会費募集を行います。	6月末募集依頼		自主
住民全体				
<b>赤い羽根共同募金運動</b>	国民助け合い運動として、募金活動を行います。	9月末募金依頼		自主
住民全体				
<b>日本赤十字社会員増強運動</b>	国際的な人道活動や災害救護活動等、支援が必要な人々への支援として会費募集を行います。	5月募集依頼		自主
住民全体				
<b>社協オークション</b>	住民から提供いただいた休眠品をオークション形式で販売し、福祉活動資金等に活用します。	年1回程度 【福祉センター】	見学は無料 入札は実費	自主
住民全体				
<b>福祉センター自主講座</b>	手芸、絵手紙、書道、カラオケ、卓球、体操等、現在25サークルが活動しています。	通年 【福祉センター】		指定
60歳以上の方				
<b>福祉センター緑のカーテン</b>	冷房費の削減に加え、植えたゴーヤーを使い、投票イベントを行います。	年1回 【福祉センター】	投票は無料 当選者にはゴーヤープレゼント	指定
住民全体				
<b>自治会助成</b>	自治会での福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	6～8月申請 9月助成		自主
各自治会				
<b>ふれあいいきいきサロン助成</b>	自治会単位で社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の促進を図ることを支援します。	年6回以上	実施内容で異なる	自主 共募
地域内全住民				
<b>見守り訪問活動助成</b>	自治会での見守りネットワーク活動の促進を支援します。	おおむね週2回程度	無料	自主 共募
・65歳以上の方 ・障がい者 等				
<b>福祉団体助成</b>	町内の福祉団体に対し、福祉目的の事業に活用する助成金を交付します。			自主
民生委員児童委員協議会、障害児(者)父母の会他				



平成31年度 社会福祉法人 海田町社会福祉協議会 資金収支予算書

勘定科目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同基金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
事業活動による収支	収入										
	大会費収入	2,480							2,480	2,480	
	一般会費収入	2,300							2,300	2,300	
	賛助会費収入	30							30	30	
	団体会費収入	150							150	150	
	寄付金収入	1,300							1,300	1,300	
	寄付金収入	1,300							1,300	1,300	
	経常経費補助金収入	44,759	3,929		2,017				50,705	39,928	10,777
	市区町村補助金収入	44,759	3,929						48,688	37,865	10,823
	町補助金収入	44,759	3,929						48,688	37,865	10,823
	共同募金配分金収入				2,017				2,017	2,063	△46
	一般配分金収入				1,717				1,717	1,763	△46
	地域福祉推進特別配分金収入				300				300	300	
	受託金収入	651	386	14,215		250		3,863	19,365	11,235	8,130
	市区町村受託金収入		386	14,215				3,863	18,464	10,444	8,020
	町受託金収入		386	14,215				3,863	18,464	10,444	8,020
	都道府県社協受託金収入	651				250			901	791	110
	県社協受託金収入	651				250			901	791	110
	事業収入	144							144	144	
	利用料収入	144							144	144	
	福祉サービス利用料収入	72							72	72	
	預かりサービス利用料収入	72							72	72	
	負担金収入		129						129	129	
	負担金収入		129						129	129	
	介護器具消毒運搬負担金収入		99						99	99	
	その他の事業負担金収入		30						30	30	
	障害福祉サービス等事業収入							2,371	2,371	3,044	△673
	自立支援給付費収入							2,371	2,371	3,044	△673
	計画相談支援給付費収入							2,371	2,371	3,044	△673
	指定管理収入						50,022		50,022	47,800	2,222
	指定管理収入						48,722		48,722	46,500	2,222
	利用料収入						1,300		1,300	1,300	
	貸館利用料収入						400		400	400	
	プール利用料収入						900		900	900	
	受取利息配当金収入	21				1			22	22	
	受取利息配当金収入	1				1			2	2	
	財政調整預金受取利息配当金収入	20							20	20	
	その他の収入	295					100		395	795	△400
	受入研修費収入	45							45	45	
	雑収入	250					100		350	750	△400
	雑収入	250					100		350	750	△400
	事業活動収入計 (1)	49,650	4,444	14,215	2,017	251	50,122	6,234	126,933	106,877	20,056

(単位：千円)

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉運営事業	在宅福祉運営事業	共同募金配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談支援事業	合計	前年度予算額(当初予算)	差引増減額
	大	中小										
支出	人件費支出		43,223	2,218	11,830		101	2,217	3,625	63,214	46,260	16,954
	役員報酬支出		1,029							1,029	1,605	△576
事業活動による収支	職員給料支出		26,293				101			26,394	20,697	5,697
	職員賞与支出		9,410							9,410	7,231	2,179
	臨時職員給与支出		216	1,896	10,129			1,896	3,074	17,211	10,309	6,902
	法定福利費支出		6,275	322	1,701			321	551	9,170	6,418	2,752
	事業費支出		295	1,718	2,130	154		46,096	103	50,496	48,453	2,043
	水道光熱費支出							20,600		20,600	22,204	△1,604
	燃料費支出		83		108	24			12	227	112	115
	保険料支出		5	18	10			68	3	104	175	△71
	賃借料支出			83						83	82	1
	車両費支出		132							132	355	△223
	搬送費支出			43						43	43	
	法外保護費			43						43	43	
	諸謝金			740	175			348		1,263	1,231	32
	その他の事業消耗品費		75	185	216	100		262	88	926	1,408	△482
	事業修繕費							2,500		2,500	2,050	450
	介護器具消費運搬委託費			99						99	99	
	その他の委託費			550	1,621	30		22,318		24,519	20,694	3,825
	事務費支出		2,911	1,122	255	503	160	1,809	135	6,895	6,427	468
	福利厚生費支出		102	17	68			17	17	221	155	66
	旅費交通費支出		34	3	15			14	28	94	84	10
	研修研究費支出		60		24				47	131	127	4
	事務消耗品費支出		221	8		17	39	393		678	779	△101
	印刷製本費支出			6		20		197		223	384	△161
	修繕費支出		100							100	100	
	通信運搬費支出		315	79	127		8	99	41	669	604	65
	会議費支出		6	13			8			27	27	
	広報費支出			981		466		65		1,512	1,381	131
	手数料支出		23	12	4		105	37	2	183	173	10
	保険料支出		329	3				943		332	258	74
	貸借料支出		648					44		1,591	1,591	
	租税公課支出		46		17					107	98	9
	保守料支出		52							52	52	
	渉外費支出		300							300	300	
	諸会費支出		225							225	222	3
	器具什器費		450							450	92	358
	共同募金配分金事業費					1,360				1,360	1,370	△10
	一般募金配分金事業費					1,360				1,360	1,370	△10
	老人福祉活動費					1,060				1,060	1,070	△10
	児童・青少年福祉活動費					300				300	300	

(単位：千円)

事業活動による収支	勤 定 科 目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合 計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額	
	大 中 小	支 出											
事業活動による収支	支出	助成金支出								2,050	2,050		
		老人福祉活動助成金支出		2,050							2,050		
		障がい児者福祉活動助成金支出		180							180		
		児童・青少年福祉活動助成金支出		50							50		
		ひとり親福祉活動助成金支出		70							70		
		福祉育成・援助活動助成金支出		30							30		
		ボランティア活動助成金支出		1,480							1,480		
		流動資産評価損等による資金減少額		240							240		
		徴収不能額						200			200		
		事業活動支出計 (2)		46,429	14,215		2,017	461	50,122	3,863	124,215	104,760	19,455
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,221	△2,664			△210		2,371	2,718	2,117	601
	その他の活動による収支	収入	施設整備等収入計 (4)										
		支出	施設整備等支出計 (5)										
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0		0	0	0	0	0	0	0
収入		長期貸付金回収収入						7,400			7,400	7,400	
		長期貸付金回収収入						7,400			7,400	7,400	
		高額療養費貸付金回収収入						5,000			5,000	5,000	
		善意銀行貸付金回収収入						2,400			2,400	2,400	
		拠点区分間繰入金収入		2,371				210			5,245	5,918	△673
		拠点区分間繰入金収入		2,371				210			5,245	5,918	△673
		サービスク区分間繰入金収入		429							429	1,005	△576
		サービスク区分間繰入金収入		429							429	1,005	△576
		その他の活動収入計(7)		2,800	2,664			7,610			13,074	14,323	△1,249
支出		長期貸付金支出						7,400			7,400	7,400	
	長期貸付金支出						7,400			7,400	7,400		
	高額療養費貸付金支出						5,000			5,000	5,000		
	善意銀行貸付金支出						2,400			2,400	2,400		
	積立資産支出		159							159	132	27	
	退職給付引当資産支出		159							159	132	27	
	拠点区分間繰入金支出		2,874							5,245	5,918	△673	
	拠点区分間繰入金支出		2,874							5,245	5,918	△673	
	サービスク区分間繰入金支出		429							429	1,005	△576	
	サービスク区分間繰入金支出		429							429	1,005	△576	
	その他の活動による支出		2,559							2,559	1,985	574	
	退職手当積立基金預け金支出		2,559							2,559	1,985	574	
	その他の活動支出計(8)		6,021				7,400		2,371	15,792	16,440	△648	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,221	2,664	0	0	210	0	△2,371	△2,718	△2,117	△601	
予備費支出(10)													
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)+(10)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	